

勉強会

# 中山間地域の郷づくり、我々にできることは

～小川教授と語り合う会～

2010年 8月31日(火)

(開場 14:30) 15:00～17:00

主催:(社)建設コンサルタンツ協会九州支部  
九州 郷づくり共助ネットワーク研究会

入場無料 事前申し込み制・定員40名

会場:八重洲博多ビル

11階 ホールB

福岡市博多区博多駅東 2-18-30

## プログラム

講演 中山間地域政策の動向

15:00～16:00

講師: 熊本学園大学 教授  
小川全夫 氏

意見交換会 (小川先生を囲んで)

16:10～17:00



交通:博多駅筑紫口(新幹線側)徒歩5分

中山間地域の集落支援については、国による改正過疎法の成立とその中でのソフト事業への展開や、中山間地域等直接支払制度の第3期対策の開始等、新たな動きが進みつつあります。

一方、国土交通省九州地方整備局では、平成21年度に「地域の存続・再生に関する検討委員会」による検討報告書を取りまとめ、中山間地域を取り巻く各種関係主体による交流・情報ネットワーク形成の必要性等を提言しました。

このような中山間地域を取り巻く社会の動きの中で、(社)建設コンサルタンツ協会九州支部が社会活動の一環として進めている「九州 郷づくり共助ネットワーク研究会(略称:共助研)」の活動も2年目に入り、中山間地域支援に向けたネットワーク形成、及び自立した組織作りに向けた取り組みの深化が求められています。

この度、上記「地域の存続・再生に関する検討委員会」で委員長を務められた小川全夫教授(熊本学園大学)をお招きし、中山間地域の実情及びその支援に向けた施策等についてご講演をいただくとともに、その方向性の中での建設コンサルタントの立ち位置、共助研の今後の組織作りなどについて小川先生と語り合う会の開催を企画しました。

小川先生は、永年にわたって我が国における地域社会学、中山間地域政策を先導される中で、農山村地域の今後の展望としての新しい形の”まち”と”むら”の提携を呼びかけられており、また、過疎法改正等の集落支援政策の策定にも係わっておられます。

このような意義深い勉強会の開催にあたり、共助研会員をはじめとして、中山間地域支援に関心を寄せられる多くの建設技術者の方々に、当勉強会へのご参加を呼びかけます。

## 小川全夫教授のプロフィール

熊本学園大学社会福祉学部教授

九州大学名誉教授 山口大学名誉教授 華東師範大学顧問教授

1943年生まれ。九州大学大学院文学研究科修士課程を修了後、宮崎大学、山口大学、九州大学、山口県立大学勤務を経て2010年より現職。

地域社会学、中山間地域政策、農山村地域の今後の展望として、都市と農村各々の役割分担を前提とした共生関係、パートナーシップを確立した新しい形の”まち”と”むら”の提携を呼びかけておられます。

日本学術会議連携会員、特定非営利活動法人アジア・エイジング・ビジネスセンター理事  
社団法人農村環境整備センター中央委員会委員など。



## 申込方法

■FAX 下記の参加申込書に必要事項を記入し、このまま送信ください。

### ■参加申込書

FAX 092-434-4342

ふりがな		年齢		連絡先 電話番号	
お名前			歳		
職業(所属)		メールアドレス			

## お問い合わせ

九州 郷づくり共助ネットワーク研究会【略称:共助研】( (社)建設コンサルタンツ協会 九州支部内)  
〒812-0013 福岡市博多区博多駅東 1-13-9 博多駅東 113ビル TEL 092-434-4340  
共助研ホームページ: <http://www.jcca.or.jp/kyokai/kyushu/q-sato/>